

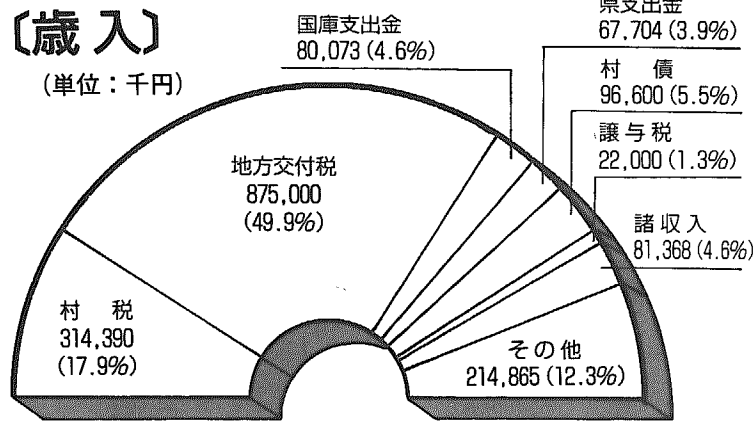
一般会計予算

17億5,200万円(前年度比1.7%縮小)

防災行政無線更新事業に5,100万円
 平成11年度第1回定例村議会において、平成11年度一般会計予算及び各特別会計予算がそれぞれ可決されました。
 一般会計予算総額は、17億5,200万円の前年度より3,000万円減額された予算編成となりました。
 一般会計の概要は次のとおりです。

〔歳入〕

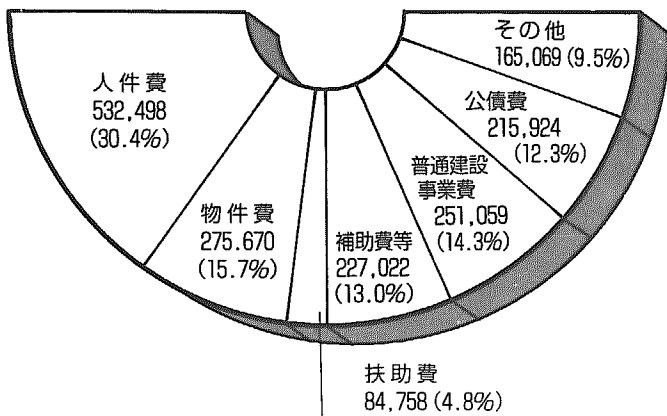
(単位：千円)



総額 **1,752,000**千円

〔歳出〕

(単位：千円)



簡易水道特別会計

総額 1億5,500万円

本特別会計の予算は、前年度より750万円の増です。
 本年度の老朽管布設替工事費は、700万円を増額して3,700万円とし、釣寄及び本滑地内において単独事業により進めて参ります。
 また、上曲通、下曲通地内では、下水道工事に伴う合併施行等により更新事業の促進を図ります。
 その外に主なものは、一般水質検査料264万円、工事設計料720万円、原材料費625万円、公債費(償還金)6,609万円などとなっております。
 水道経営は、水需要の低迷に加え第2次拡張工事で借入れた元金償還が始まるなど、以然として厳しい状況にありますが、経費の節減など効率的な事業運営を目指しながら、安定して安全で良質な水の供給に努めて参りますので

下水道特別会計

総額 1億8,800万円

本特別会計予算は、8,030万円増の大巾な伸びとなりました。
 管渠工事2年目の本年度は下曲通地区での事業も促進しつつ上曲通地区と合せ工事費は、8,543万円です。
 また、西営場の一部と未調査地内の上曲通地区を対象として実施設計調査費に4,865万円、工事に伴うガス、水道移設補償費に1,650万円を計上しました。
 下水道工事は、村道等において最大深3.5mに埋設する汚水管とマンホール、更には各戸の生活排水を流し込むための公共ますを設置します。
 このため、長期間においての交通規制、振動、騒音などご迷惑をおかけすることとなりますが、施行に際しまして

ご理解をお願いします。

歳出

目的別分類

(単位：千円)

教育費 222,515 (12.7%) 	商工費 83,201 (4.7%) 	民生費 330,856 (18.9%) 	
公債費 199,800 (11.4%) 	土木費 82,474 (4.7%) 	衛生費 132,584 (7.6%) 	議会費 68,281 (3.9%)
予備費 3,000 (0.2%) 	消防費 137,191 (7.8%) 	農林水産業費 257,114 (14.7%) 	総務費 234,984 (13.4%)

国民健康保険特別会計

総額 2億6,600万円

は、事前説明会や工事説明会等を計画しておりますのでよろしく願います。

平成11年度国民健康保険特別会計は、前年を2,060万円(前年度対比7.94%)減額で2億3,900万円の予算総額となりました。
 本年度においては、医療費支出の重病者の増大、又老人医療費拠出金においては5%の増額となっております。
 被保険者の皆さんには、介護保険の導入される中、給付準備基金を最低3ヶ月分の留保を基本とし、前年度保険料の5%程度の負担増で予算編成しております。

老人保健特別会計

総額 3億8,640万円

人間ドックの助成については、前年同様に1人当たり24,000円とし、100人分を計上しています。

平成11年度老人保健特別会計は、老人保健受給者が増加している状況下で、昨年と同様に1人当たり医療費が64万円程度見込まれる中で予算総額3億8,640万円となりました。

歳入面については、支払基金交付金2億7,034万円(前年度対比17.3万円増)、国庫支出金7,684万円(同38万円増)、県支出金1,921万円(同9万円増)、繰入金2,000万3千円(同3千円減)などです。
 歳出面においては、医療諸費3億8,560万円(前年度対比206万円増)総務費67万円(同9万円増)その他となっております。